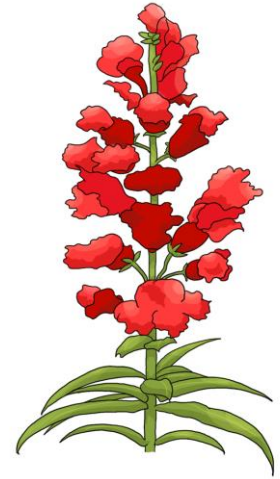


キンギョソウ（スナップドラゴン）

植物分類	キンギョソウ属ゴマノハグサ科
園芸分類	秋まき1年草
原産地	地中海沿岸
花言葉	清純な心、おしゃべり



春から初夏にかけて咲く草花で、咲いた花の形が金魚のように見えるため、この名前がつけました。

別名（英名）「スナップドラゴン」は口を広げた龍の頭に例えたものです。

白、黄色、ピンク、赤、オレンジなどの花色があり、草丈も20 cmから1mくらいになるものもあります。

栽培特性・管理のポイント

< 定植 >

寒くなる前に、株間15～20 cmで定植します。

日当たりのよい場所を好みますが、真夏の直射日光は避けて、できるだけ風通しの良い涼しいところが適します。

比較的耐寒性がありますが、冬場は、霜の少ない地方は外で育てることが出来ますが、夜間は霜に当たらないように注意したほうがよいでしょう。

水はけと保水性を兼ね備えた土が適しています。植えつける際には、土の中にゆっくり効くタイプの肥料を混ぜ込みます。

プランターや花壇、ハンギングなど、多彩な植え方で楽しめます。

< 管理 >

花が雨に当たると腐りやすいので、花がらはこまめに取り除きます。

過湿を嫌うので、やや乾かし気味に育てます。水遣りも、土の表面が白っぽく乾いてきたらたっぷりと与えます。

花が咲いている間は、薄めの液体肥料を1週間に1回与えるようにします。

花が咲き終わるたびに、花穂の下で切り戻しをします。そうすることで、新しい花がまた咲き始めます。